

あれからどうなった？ 請願・陳情

請願1件・陳情2件を所管の常任委員会に付託し、本会議において採択しました。

総務常任委員会

国民生活の安定を実現し、深刻を極める多重債務問題を解決するため「高金利引き下げに関する意見書採択」を求める請願

前橋市本町1-5-4
群馬司法書士会
会長 小暮 稔

ほか2名

阿佐美委員 サラ金問題については、テレビなどでも自殺や高額な金額を振り込

んでしまったなど、被害の報道が多数ある。この件は非常に重要な問題である。

採択とし、実施してほしい。

島田委員 ここへ来てまた格差社会が広がってきているように感じる。特にこういう被害はますます増える傾向にあるだろう。時を得た良い請願ではないか。

中里委員 今のこの超低金利時代に、日掛け金融業者、特例金利54・75%が認められているという信じられない事実が数字で示され、よく理解できた。ぜひ採択したい。

村田委員 同一趣旨で、賛成する。

全会一致採択



烏川のコハクチョウ

経済建設常任委員会

芝根地区東部利根川沿線の狩猟区を禁漁区とすること
を求める陳情

玉村町大字五料

五料区長 滝沢 榮八
ほか12名

浅見委員 住宅街、サイクリングロードがある中で、住民の安心安全を考えたら、これは採択としたらいいのでは。

寺田委員 住宅が密集している、またサイクリングロードが通っているという状況の中で狩猟が行われているのは、やはり心配である。住民の安全確保のため、ぜひ禁猟区にさせていただきたい。

備前島委員 同意見です。
齊藤委員 同じく、採択して実施した方がよい。

全会一致採択

文教福祉常任委員会

義務教育費国庫負担制度の維持に関する意見書を関係省庁に提出することを玉村町議会に求める陳情

伊勢崎市今泉町2-10-14
群馬県教職員組合
伊勢崎支部長 梅沢 晋

町田委員 これは非常に難しい問題である。これだけの勉強で、すぐ結論を出すのではなく、慎重に審議した方がよいと考える。玉村町に具体的にどういう影響が及ぶのかということを考え、国において、どういう議論がなされているのか、あるいは県レベルにおいてどのような話し合いが行われているのかなど、県レベルの意見や教育に携わっている方々の意見を聞いたうえで、審議するべきだ。

宇津木委員 同趣旨の陳情は、玉村町議会において、何回も採択し続けている。めまぐるしく状況が変化している中で、やはり早急に

我々の態度を示していくことが、町民に対しての責任を果たすことに繋がる。本陳情の趣旨は十分理解できるので、すみやかに採択をして意見書を提出するべきだ。

筑井委員 採択したい。

三友委員長 本陳情は採決の結果、採択に賛成する委員2名、継続審査とする委員2名となり、採決権は委員長に委ねられた。委員長の意見により、採択とする。

町田委員 もっと勉強しないと、私はこれがいいか悪いかわからない。よって、継続して審議すべきだ。少数意見の留保(※)を求める。委員長 留保には1人以上の賛成者が必要とする。

川端委員 町田委員の意見に賛成する。

委員長 賛同者があるので、町田委員の意見は少数意見として留保された。

本会議審議

本会議において、委員長の審査報告、少数意見の報告がなされた後、表決を行い、賛成多数で採択となり、意見書を提出しました。

※少数意見の留保とは

委員会における表決の結果、多数を得られず廃棄された意見で、本会議における審議の際、委員長の行う委員会の結果報告と合わせて、自ら少数意見としてそれを報告する権利を保持しておくことをいう。

人事案件

固定資産評価審査委員会委員

高橋 一朋氏 角 淵

公平委員会委員

高井 常夫氏 上福島